

会合名：第9回会議

日時：2020年5月28日（木） 勉強会：13:00～14:40

場所：Zoomによるリモート勉強会

参加者：伊藤 毅（座長）、黒川 久生（副座長）、井賀 秀樹、平井 章司、露峰 正行、
渡辺 健太、岡村 匡晃、前保 哲郎、野須 寛治、小林 政博、島尾 豪、
田中 実

計12名

■実施概要

アジェンダ：

1. 「新型コロナウイルス感染症への事業者の対応」
講師：伊藤座長
2. 各社の新型コロナウイルス感染症への対応状況報告、意見交換

1. 「新型コロナウイルス感染症への事業者の対応」

BCAOのHPで伊藤座長が情報公開している資料「新型コロナウイルス感染症への事業者の対応」の最新版をテキストに、伊藤座長より記載内容について解説。

2. 各社の新型コロナウイルス感染症への対応状況報告、意見交換

- ・参加企業各社とも従業員の罹患者発生はなし。
- ・BCPの効用としては、個人で主体的に考えるという意識改革が進んでいることを実感。
- ・暇な事業部門ができたため、この機会に新規事業の開発に着手。
- ・就業規則を改定し、感染症対策のための休暇や小さな子供がいる場合の休暇を有給扱いに変更。
- ・各事業所へのリスク分散、IT化が進んだが、課題となっていた多能工化がまだまだ進んでいないことを実感。
- ・ものづくり補助金特別枠を申請したが、過去にもものづくり補助金の採用実績があることによる減点がネックとなっている例あり。
- ・ものづくり補助金特別枠の申請で補助金事前着手承認書の発行がかなりスピーディに手続きされた例もあり。
- ・今回の各社の対応を取りまとめてノウハウ集を策定することも検討する。

以上